

今年の桜の開花は遅れるのではないかと予測を裏切り、3月中旬からの暖かさで一気に開花、各地で例年より早く満開となったようです。シブヤの桜も28日ごろに満開を迎えました。

4月1日、散り始めた桜の中で新入社員を迎え、新年度が始まりました。午後には例年通り、経営計画の発表がおこなわれました。

冒頭で、社長は「経営理念」を解かり易く噛み砕き、“シブヤパイピング工業の存在意義”と表現しました。そして、存在意義を“わが社は、安全、健康、快適な環境設備を創り、育て、守り、そしてそれに関わるすべての人に喜んで満足していただくために存在します。”との言葉にまとめました。

更に、存在意義を具体化、実践するための基本的な考え方、行動規範、技能を「こだわり」と表現し、わが社が目指す企業像、社員像を示しました。

経営計画書に示された、「こだわり」を繰り返し読み返し、先輩社員は模範となり、新入社員ともども実践し、より存在意義ある会社を目指して69期をスタートしましょう。



内部監査を前に 監査員レベルアップ講習

3月14日から始まる内部監査に対する苦手意識を払拭し、意義のある内部監査を提供できるようにすることを目的に3月1日(金)13時から17時まで本社会議室でおこないました。

- ・内部監査計画書及び報告書の内容が充実する
- ・被監査部門にも監査の納得感が生まれる

1. ISO自己確認
 - ・現時点でどれだけISOを理解しているか
2. 内部監査の狙い
 - ・レベルを高めるためには、何が必要なのか
3. 2つのケーススタディによるグループワーク
 - ・共通プロセスと施工プロセスのメインテーマを確認
 - ・帳票を目の前にした時、何を質問するのか
 - ・グループごとに発表、視点がいかに違うかを確認
4. 品質及び環境における具体的な確認ポイント
 - ・確実に覚えておきたいポイントを説明
 - ・暗記するのではなく、納得する
5. アンケート
 - ・レベルアップに貢献できたかを確認

講習会に参加された方は14日からの監査に役立ったことと思います。被監査の時にも監査の視点が理解でき、内容の濃い監査になることを期待しています。
今後もレベルアップ講習会を開催しますので説教的に参加して下さい。

《ISO・2013年スケジュール》

4月 18日	マネジメント・レビュー (QMS・EMS)
5月 初旬	年間改善活動計画書提出(前期分)
6月	
7月 下旬～	年間改善活動計画書提出(中間評価)
8月 下旬～	内部監査(QMS・EMS)
9月 18日	マネジメント・レビュー (QMS)
30日	年間改善活動計画書提出(後期分)
10月 18日	マネジメント・レビュー (EMS)
中旬～	外部定期審査(QMS)
11月 中旬～	外部定期審査(EMS)
12月	
1月	
2月 28日	年間改善活動計画書提出(最終)
3月 中旬～	内部監査(QMS・EMS)

2013年のISOの活動も新入社員を迎えスタートします。新入社員教育でわが社のISOについて一通りの講習は受けて実務に就くこととなりますが、いざISOがどうのPDCAサイクルがどうのと言われてもチンプンカンプンということになるでしょう。

私たち先輩は初心に戻り、シブヤのISOシステムを後輩に正確に伝えるためにも日頃の活動を振り返り、問題点を洗い出し、改善を積極的に進め、実行に移し、更なる工夫、改善に立ち向かう姿を新入社員に見せたいものです。

経営計画書で示された「こだわり」

A 基本的な考え

B 行動規範

C 技能

の実践、行動こそがISOを運用していく上で一番必要なことと考えます。